

研究課題名	Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」のデータベースを用いた酸関連疾患の疫学調査
研究の意義・目的	この研究は、日本消化器内視鏡学会内に設けられた Japan Endoscopy Database(JED) Project 委員会が主導となり企画された多施設共同研究です。当科が中心となり、JED Project に集積された日本全国の内視鏡に関する大きなデータベースを用いて、胃酸に関連した病気（逆流性食道炎、バレット食道、食道癌、食道裂孔ヘルニアなど）やその合併症の有病率とその年次推移、リスク因子に関する疫学調査を行います。このような大規模データによる解析は疾患動向をとらえるのに有用で、今後の胃酸に関連した病気の診療や研究に役立つものと考えています。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～ 2027 年 3 月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2015 年 1 月 1 日～2024 年 3 月 31 日に JED project 共同研究機関で、消化器内視鏡検査・治療を受けた全ての方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	Japan Endoscopy Database Project「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」のデータベースに匿名化のうえ登録された、患者基本情報と消化器内視鏡診療記録を本研究に使用させていただきます。
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名（提供元について）	機関名：日本消化器内視鏡学会 機関の長の氏名： 理事長 田中 信治
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	研究代表者：大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 藤原靖弘
試料・情報を利用する者の範囲および管理について責任を有する者の研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 藤原靖弘 【共同研究機関・研究責任者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 藤原靖弘
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。ただし、個人が特定できない状態に加工した後は、患者さんの特定が困難であるため研究データから削除が困難となります。個人が特定できない状態に加工するのは、検査・治療から概ね6ヵ月経過した段階で行います。その後の情報に関しては利用させていただきます

連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学 担当者氏名：沢田明也 電話番号：06-6645-2316 メールアドレス：a.sawada@omu.ac.jp
------------	--